2016 年 8 月

NPO法人　学習塾全国連合協議会　東日本ブロック　NPO 塾全協

塾全協東通信

題字：伶齋（白川亮　進ゼミ柏）

文と写真：NPO 塾全協 全国事務局長・東日本ブロック広報局長 中村基和

（その 4）実践学園中学・高等学校（東京都 中野区　共学校）

日時：2016 年 6 月 27 日（火）10：30～12：00

場所：富士見丘中学・高等学校（東京都中野区中央 2 丁目）

地下鉄中野坂上駅は丸の内線本線（荻窪–池袋）と支線（中野坂上–方南町）の分岐点ですが、1991 年の都営 12 号線（大江戸線）の開通以来いわばハブ駅状態で非常に交通アクセスの便利なところになりました。すなわち、従来の丸の内線では西の杉並区、さらに西の多摩地域から、東は乗り換えはしますが、下町地域からアクセス出来ましたが、大江戸線開通により従来は隣の区でありながら非常にアクセスの不便な練馬区から 1 本でしかも短時間で来られるようになりました。地下鉄の山手線と言われる大江戸線ですが、これが中野坂上を一変させることとなりました。そして勿論中高の受験地図を書き換えることになりました。

さて、その中野坂上駅から徒歩 5､6 分の所に校舎を構えるのが実践学園中高です。説明会は校長の松本昭彦先生の挨拶から始まりました。建学の精神は、「学問の修得をとおして自己実現をめざし、人類・社会に役立つ人材づくりをする」こと。「自立」と「自律」を教える指導をし、「目標」をたてる。グローバルしゃかいにで生き抜く、変化に対応できる人材を育てる。そして難関国公立・私大 50 名、GMARCH150 名以上合格者輩出に向け、更なる教育改革に挑戦するとのことでした。

次に中高一貫教頭の廣瀬亭矢先生から中高一貫の取り組みの説明。グローバル教育に関して、留学先で「言葉が通じない」以上に困ったことは、自国文化が語れずに異文化“交流”にならないということで、まずはグローバル教育①として中 1 は鎌倉で校外授業、中 2 は奈良・京都研修で日本文化を学ばせ、日本人としてのアイデンティティーを持たせる。中 3 は語学研修・中期留学としてカナダやニュージーランドで平和教育を中心としたグローバル教育を実施します。グローバル教育②としては、高 1、高 2 で平和学習として自国の視点からと共に相手国の視点からも物事を見る研修、例えば東京大空襲繊細資料センター見学やパールハーバー見学などがあります。グローバル教育③としては語学教育。中 2 終了時で 49%の生徒は英検 3 級に合格しています。高 2 は準 1 級または TEAP を目指し、TEAP 軽井沢合宿を行っています。中 3 はニュージーラ

ンドに 2 週間の修学旅行に行きますが、その前に「準備」として NPO 塾全協でもお馴染みのブリティッシュヒルズにも言っています。

3 番目は特進コース教頭の大木広行先生（名物教師です）受験対策の説明がありました。IWB(Interactive White Board つまり電子白板)による先進的で効果的な授業。現在多くの私学で取り入れている様ですが、実践学園はかなり前から採用しています。土曜日の放課後を利用した「入試問題研究会」。使用のテキストは先生方が作成した東大や早慶の入試問題集。東大の入試問題は他大学に影響を与えているとのことでした。

最後は新宿の進学相談会でもお馴染みの入試広報部長夏目良幸先生による入試関係の説明。中学入試は例年に比べやや欠席者が目立った。2017 年は「国語力・思考力テスト」で 10 名を募集する。高校入試の情報としては、併願は豊多摩が目立ったが、志望校を豊多摩から武蔵丘に変えた生徒の歩留まり率が下がったとのことでした。ローカルな話題ですが、豊多摩は人気校でよく落ちますが、1 ランク下げた武蔵丘だと入り易くなり、その分併願の私立には来なくなるということです。説明会が終わり夏目先生に挨拶し「NPO 塾全協の会報に今日のレポートを書く」と言ったら、「夏目は説明をはしょった。10 分与えられたのに 5 分で終わってしまったと書いてください。」と言われたので、そう書きます（笑）。

説明会が終わってから簡単に授業見学をしました。最後に屋上にある「実践の森」に行きました。何と屋上が公園状態で緑地化されています。稲まで植えてありました！イイネ。なーんちゃって、スミマセン。

（その 5）東京立正中学・高等学校（東京都 杉並区 共学校）

日時：2016 年 6 月 29 日（水）10：15～11：35

場所：東京立正中学・高等学校（東京都杉並区堀ノ内 2 丁目）

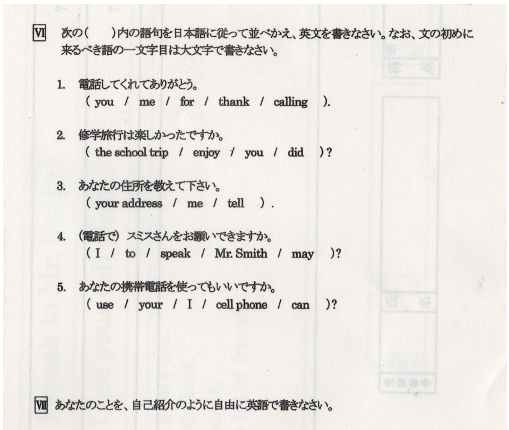
地下鉄丸ノ内線新高円寺、と言っても地元の方以外はピンと来ない駅名ですが、always 三丁目の夕日で 2 人の子供が都電に乗って訪れた高円寺（2 丁目）駅がこの辺りです。駅から徒歩 7､8 分の所に日蓮宗のお寺で厄除け大師として知られる妙法寺があります。このお寺は、慌て者を主人公とした古典落語「堀ノ内」の題材として登場しています。また、江戸時代はこのお寺に参拝に来る人達は新宿に宿泊するのが常だったそうですが、中には妙法寺に参拝に行ってくると言って新宿で遊んでくるという人が多くいたそうです。さて、その妙法寺から徒歩 2､3 分の所にあるのが､妙法寺を母体とする東京立正中学･高等学校です。1926 年創立。初めは高等女学校、そのあと男女校、女子校と変遷し、2002 年から共学校になっています。

開始時刻が 10:15 というあまり聞かない時刻のため（言い訳）､私は不覚にも遅刻して校長先生の挨拶の前半を聞きそびれてしまいました。また説明会用の資料集に各担当の先生の氏名が載っていませんでしたので、マンネリ化を防ぐ目的も含めて今回は書き起こし方を変えてみたいと思います。（またもや言い訳？）

東京立正の日蓮宗以外での大きな特徴は「文武両道」です、オリンピックのメダリストを初め多くの賞を受賞しています。学習指導ですが、2015 年より中高一貫背に改革を行い、電子黒板を使った ICT 教育の充実と国際性の改善を図っています。（写真右）e ラーニング「すらら」は中高共に特に英語で活用しています。例えば「すらら」で予習を 100％させると授業が復習となる反転授業になります。またクロス・カリキュラム（教科横断型）で「食と人のかかわり」というテーマで、理科、社会科、技術・家庭科、そして“食べ物に感謝”−これは恐らく宗教でしょう。

また学習指導の課題であった「下位層の底上げ」は順調に成功しています。宿題をやって来なかった生徒は全員残すというのも特色です。

次に入試関係ですが、中学は前年度より従来の 2 科入試に加え算数と国語 or 英語の入試を実施しています。今年度の英語の得点は 70〜76 点。中 1 プラスアルファくらいの問題ですが、英検 5 級があれば合格点に達すると思います。（右の写真をご覧ください。）また、来年度から英語入試 B というの行われますが、これは英語による面接です。アクティブ入試も実施される見込みです。高校入試ですが、英検、漢検、数検の 3 級は内申に 1 ポイント加点。準 2 級は 2 ポイント加点で全部で 3 ポイントまで加点があります。その他部活、生徒会等の加点もあります。併願の基準ですが、スタンダードコースは 53 以上、アドバンストコースは 57 以上。高校奨学金入試は 58 以上です。入試問題は以前は英語が難しいとよく言われていましたが、最近はそうでもないようで、対策が取りやすい問題です。



Ⅵ 次の（　）内の語句を日本語に従って並べかえ、英文を書きなさい。なお、文の初めに来るべき語の一文字目は大文字で書きなさい。

1. 電話してくれてありがとう。
（ you / me / for / thank / calling ）.
2. 修学旅行は楽しかったですか。
（ the school trip / enjoy / you / did ）?
3. あなたの住所を教えて下さい。
（ your address / me / tell ）.
4. （電話で）スミスさんをお願いできますか。
（ I / to / speak / Mr. Smith / may ）?
5. あなたの携帯電話を使ってもいいですか。
（ use / your / I / cell phone / can ）?

Ⅶ あなたのことを、自己紹介のように自由に英語で書きなさい。

さて皆さん、「めっちゃ悔しぃ〜!!」「金がいいですぅ〜!!」の言葉を覚えてますでしょうか。2000 年のシドニーオリンピック女子水泳 400m 個人メドレーで銀メダルを獲った田島寧子さんの流行語にもなった有名な

セリフです。何とその田島寧子さんはその当時この東京立正の生徒でした。当時校長室にはひっきりなしにマスコミから電話がかかってきててんてこ舞いだったそうです。中には「変な日本語を使う生徒がいると苦

労しますよね。」などと嫌みをいうマスコミ人もいたそうです。説明会のあと簡単な学校見学をし、最後に案内してくださった先生に「田島靖子さんのものは何かありますか。」と尋ねたところ、トロフィー類が保管されている場所の近くの部屋に当時の記事等が額縁に入れて保管されていました。「明るく、お高ぶったところのないいい子でした。」とその先生はおっしゃっていました。

（その 6）順天中学・高等学校（東京都 北区　共学校）

日時：2016 年 7 月 1 日（金）10：45～12：00

場所：順天中学・高等学校　王子キャンパス（東京都北区王子本町 1 丁目）

右の地図をご覧ください。順天中高の学校案内に載っているものですが、各駅から王子までの所要時間を表しています。東京都でありながら埼玉県内からの所要時間が短く、千葉県の東葛地区からも来易いようです。その証拠に、右下の表は、説明会資料に載っていたものの一部をピックアップしたものですが、通学区域で最も生徒数が多いのは川口市、足立区についで 3 番目はさいたま市です。千葉県からも結構来ています。

●通学区域別生徒数

東京都	中1	中2	中3	高1	高2	高3	合計
足立区	19	12	9	20	21	18	99
北区	9	14	10	18	18	26	95
江戸川区	5	5	5	17	19	15	66
板橋区	5	4	9	19	10	10	57
葛飾区	6	6	3	12	6	13	46
荒川区	3	4	9	9	13	8	46
江東区	6	2	4	9	8	12	41
文京区	6	3	5	3	6	6	29
練馬区	3	3	1	5	7	9	28
豊島区	3	5	1	7	4	7	27
台東区	2	2	4	6	6	2	22
新宿区	5	3	1	6	0	6	21
墨田区	2	2	1	5	6	5	21
大田区	2	1	1	3	3	3	13

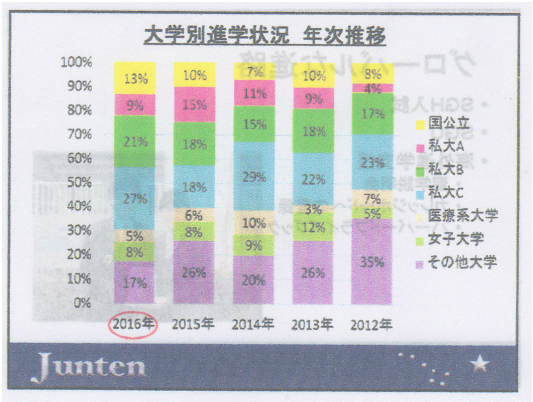
埼玉県	中1	中2	中3	高1	高2	高3	合計
川口市	10	9	6	32	41	26	124
さいたま市	6	6	5	24	26	30	97
戸田市	2	3	1	12	12	4	34
草加市	0	0	0	1	5	9	15
蕨市	1	0	1	3	4	3	12

千葉県	中1	中2	中3	高1	高2	高3	合計
松戸市	0	0	0	4	8	7	19
市川市	3	1	2	4	3	6	19

説明会は、校長の長塚篤夫先生の「順天中高の教育目標は『叡知を持って国際社会で活躍できる人間を育成する』ことだという挨拶で始まりました。そのあと教育内容の説明がありましたが、中心は SGH(スーパー・グローバル・ハイスクール)の説明でした。これは「高等教育におけるグローバル・リーダー育成に資する教育をとおして、生徒の社会課題に対する関心と深い教養、コミュニケーション能力、問題解決力等の国際的教養を身につけ、

もって、将来、国際的に活躍できるグローバル・リーダーの育成を図る」ことを目標に文科省が 2014 年に始めた企画で、そのとし全国で 56 校が指定され、順天はそのうちの 1 校となりました。順天高校の SGH の課題研究は「アジア太平洋地域における教育的支援プロジェクトの実践的研究」で、正解のないものです。課題研究の流れは、連携大学の協力を得てアカデミックスキルを磨く「スクールワーク」、2 年次夏季、アジア太平洋地域 6 か所での海外研修をする「フィールド・ワーク」(希望者にはフィリピンフィールドワークも)、筑波大学や大阪大学の協力を得た「ネットワーク」高大連携が特色となっています。英語教育は卒業時英検 2 級取得率 70%を目指します。

次に大学進学状況です。下の表のように国公立が年を追って増え、43%以上が GMARCH 以上に進学しています。



最後に入試の説明がありました。中学入試では今年度得点率の低かった問題は、国語では自由作文、算数ではグラフと速さの総合問題、ニュートン算、そして大問最後の問題（後まわしになるから行きつけない)、そして「英語」では英文を 250 字前後の日本語要約する問題。そして合格安全圏は 60%の得点率です。また複数受験はチャンスが広がり、今年度は複数受験した生徒が半数を上まっていました。受験科目は 2 科または 4 科ですが、英語・算数という受験もあります。順天中は英語入試を先進的に導入した学校の一つだそうです。次の高校入試ですが、注目すべきは併願公立高校です。東京都は青山、竹早、戸山、日比谷、北園など、埼玉県は蕨、市立浦和、浦和一女など、千葉県は船橋、東葛、小金、薬園台などそれぞれの地域（学区）の一番手か二番手、偏差値でいうと 61～73 の学校が大部分を占めています。成績上位者の公立との典型的な併願校と言えましょう。

NPO 塾全協
NPO法人 学習塾全国連合協議会

British Hills

2016年度 第2回 英語合宿のご案内

日本国内唯一の体験型国際研修センター“British Hills”

“ここは、まるでスコットランドのハイランド地方に来た感じ。”
“家具は、英国からの取り寄せ。建築様式も時代考証に基付いて中世英国を再現しました。”
ＮＰＯ塾全協はグローバル人材育成のために子供たちを支援しています。

英語合宿の概要

1）日　程：**２０１６年　８月１４日（日）～ １５日（月）**（１泊２日）
申込締め切り　７月２９日（金）
2）対　象：小学４年生～高校３年生
3）定　員：２０名　（お振込み確認が２０名に達した時点で締め切らせていただきます）
4）場　所：**ブリティッシュヒルズ**（体験型国際研修センター）
現地集合、または新白河駅より送迎バスを利用できます
5）参加費：**塾全協加盟塾生　２４，８００円　（その他　２９，８００円）**

NPO 塾全協東日本ブロック　今後の主な予定(2016 年度)

8 月 14・15 日　1 泊 2 日　第 9 回 24 時間英語合宿
9 月 19 日（祝）東京　進学相談会
9 月 22 日（祝）千葉　進学相談会
10 月 2 日（日）埼玉進学相談会

編集 NPO 塾全協東日本ブロック　事務局長　中山和行
〒350-0322 埼玉県比企郡鳩山町今宿 229 番地
TEL 049-296-1111 FAX 049-296-1111　E-mail gyqbt650@ybb.ne.jp
NPO 塾全協 HP http://www.npojzk.com/